

設計図

高さは9ブロック分とコンパクトで、そのぶん必要なものがギュッと詰まっている。イスと机はひとクラス12人としているが、もっと賑やかなクラスにしたいければ、教室を広げてみていいだろう。また、同じような教室をいくつも作れば、学校をまるまる再現することもできる。ほかに職員室や保健室なども作ってみよう。

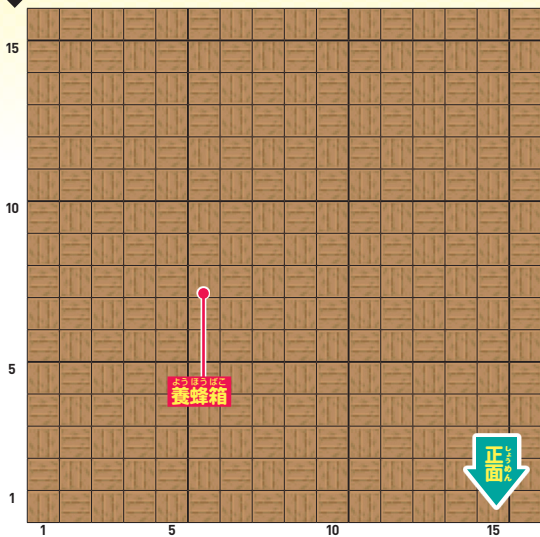
正面図

設計図の使い方は10ページで解説!

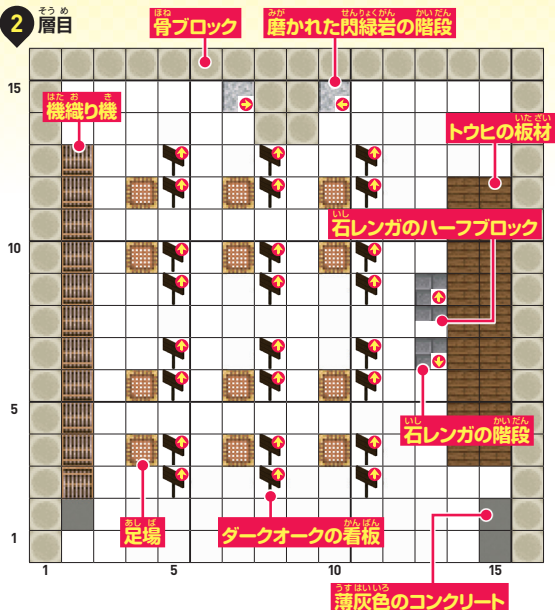


9 層目
↑
1 層目

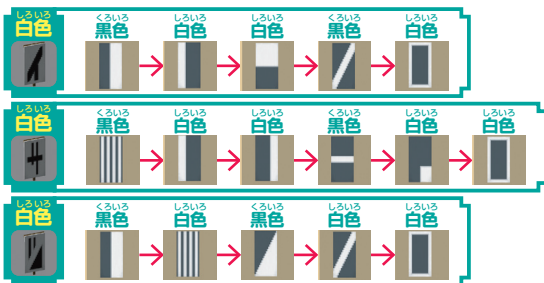
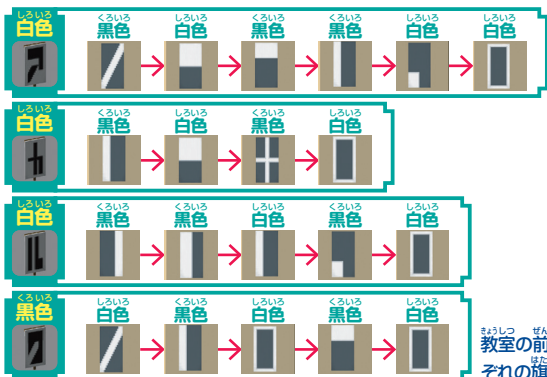
1 層目



2 層目



黒板の上の標語は旗を染色して作ろう!

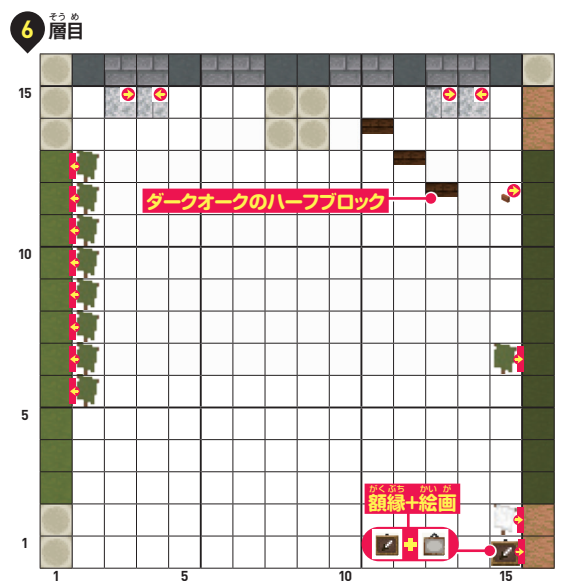
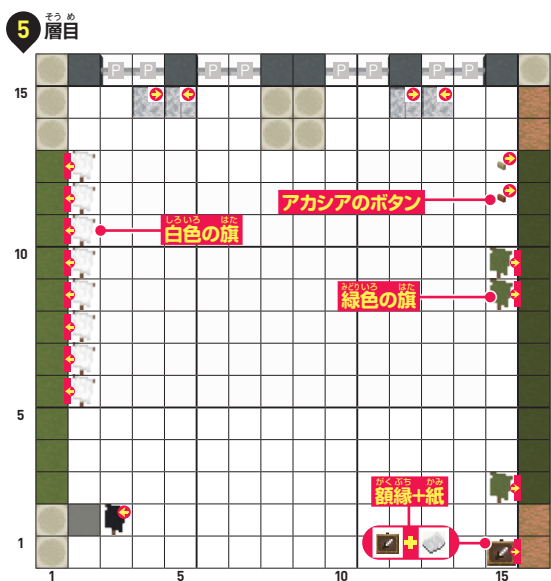
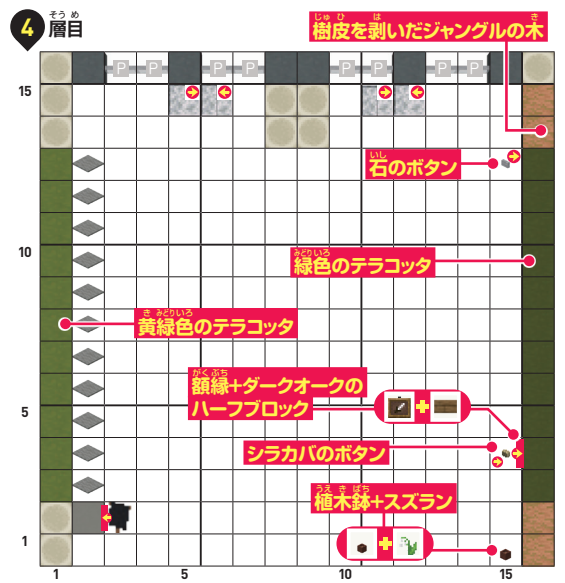
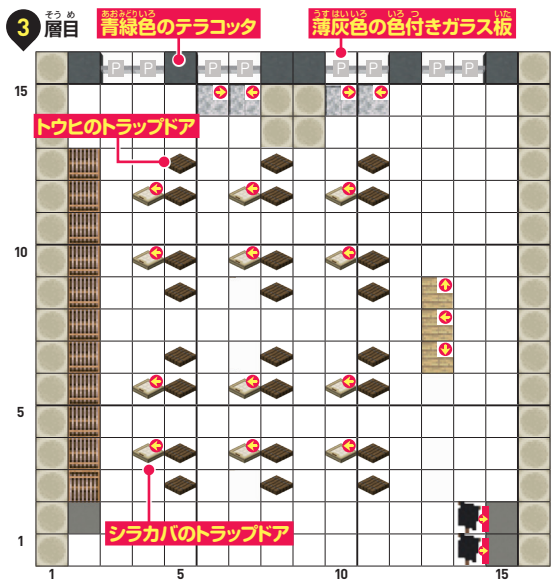


教室の前方に貼ってある標語は、旗を機織り機で何回か染めて各文字を作っている。それぞれの旗の色と染料、パターンの種類は図の通りだ。



設計図をPDFでチェック

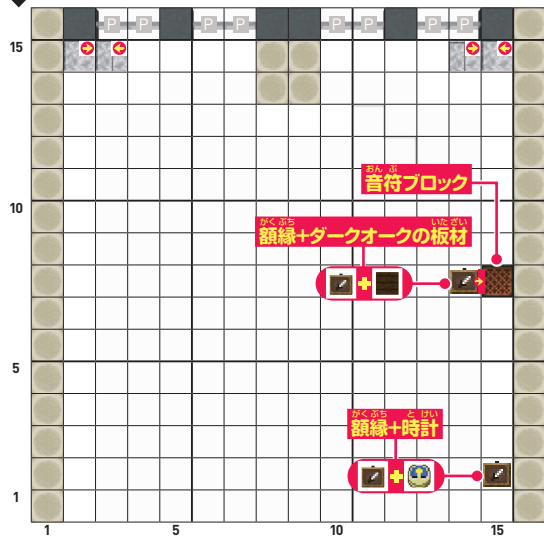
詳しくは7ページで!



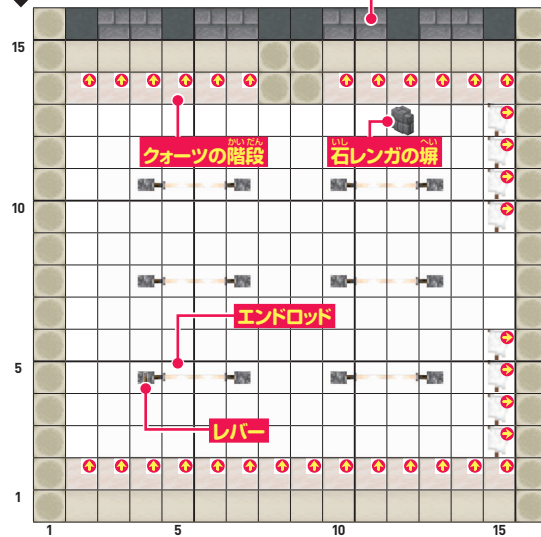
- おもな使用ブロック**
- 養蜂箱 骨ブロック 磨かれた閃緑岩の階段 機織り機 トウヒの板材
 - 石レンガの階段/ハーフブロック 薄灰色のコンクリート ダークオークの看板
 - 足場 青緑色のテラコッタ 薄灰色の色付きガラス板 トウヒのトラップドア
 - シラカバのトラップドア 樹皮を剥いだジャングルの木 石のボタン
 - 緑色のテラコッタ 黄緑色のテラコッタ シラカバのボタン 額縁 植木鉢
 - スズラン 白色の旗 アカシアのボタン 緑色の旗 紙
 - ダークオークのハーフブロック 絵画 ダークオークの板材 時計 クォーツの階段
 - 音符ブロック 石レンガ 石レンガの塀 エンドロッド レバー
 - クォーツブロック 磨かれた閃緑岩



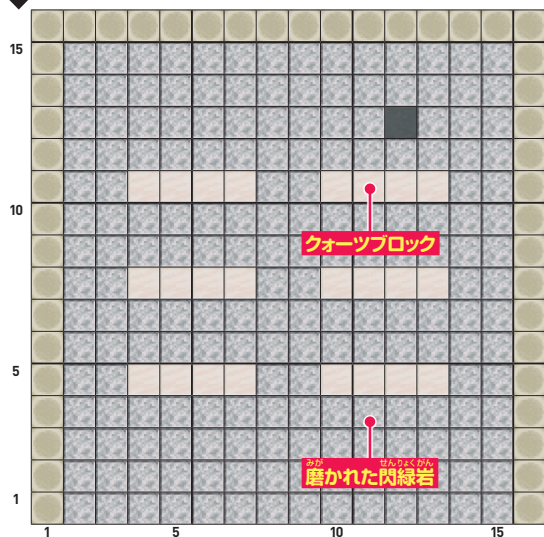
7 7階目



8 8階目



9 9階目



教室の左前方には、石レンガの塀でガラスブロックとハーフブロックを吊り下げ、授業でたま〜に使うスクリーンを再現。こういった細かい部分も大事だ。



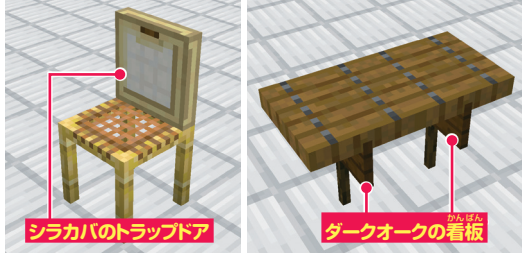
たまに活躍する授業用のスクリーンを設置しよう

教室にあるものはこうやって再現しよう！

教室にある小物は、ちょっとした小ワザや旗の染色を活用して作っている。ここではそれらについて詳しく解説してお

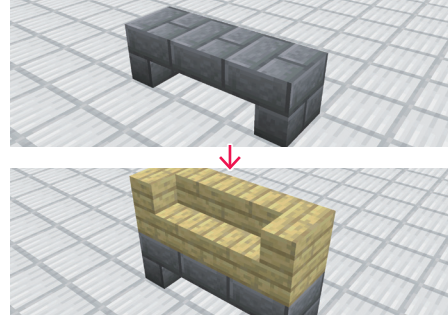
こう。なお、旗の染色を間違えた場合、水を入れた大釜にかけて使えば1段階戻せるので覚えておこう。

イス+机のセット



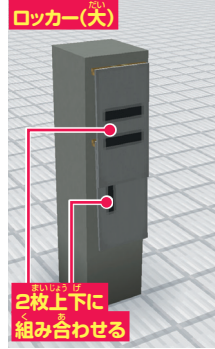
イスは足場にトラップドアをのせたあとに開くだけ。机は看板を向かい合うように立てて、上にトウヒのトラップドアをのせれば作成可能だ。

教卓

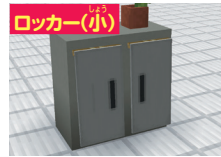
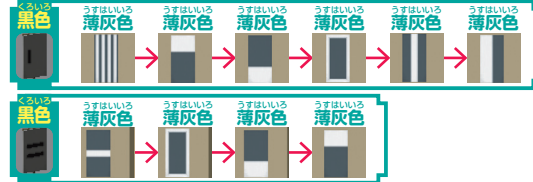


教卓は、階段とハーフブロックの組み合わせで作る。左図のような形になるように、階段ブロックをうまくつなぐこと。

ロッカー



ロッカーの扉は旗のデザインで再現！



ロッカーは、薄灰色のコンクリートを積み、そこにデザインした黒色の旗を貼る。小さいロッカーは左右逆の旗も作っておき、2枚貼って扉に見せよう。

スピーカー

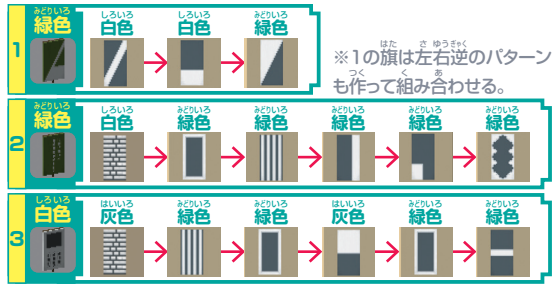


スピーカーは、音符ブロックに額縁を貼り、額縁に板材をナナメに飾る。

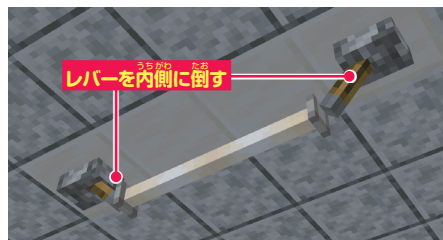
黒板の掲示物



黒板の書き込みや掲示物は旗のデザインで表現しよう。クリーパー模様は染色時にクリーパーの頭を混ぜると選択できる。



蛍光灯



レバーを向かい合うように倒しておき、間をつなぐようにして完成。

時計とその他の掲示物



それぞれ額縁に時計と絵画を入れるだけ。時計は額縁に入れないで動かさず。